

## 本実証の概要

## 【本実証の概要】

実証期間：2023年度冬頃から数年間を予定

実証場所：関西電力尼崎実験センター（兵庫県尼崎市）

検証内容：使用済みのEV電池を用いた蓄電池システム（200kWh）を構築し、アセットマネジメント等のサービスの事業性評価、様々な充放電パターンにおける経済性評価を実施

各社の役割：〔関西電力株式会社〕

各種サービスのビジネスモデル検討および事業性/経済性評価

〔東芝エネルギーシステムズ株式会社〕

劣化診断技術を用いた電池の分析/評価

## 【目指すサービスの概要】

サービス類型	概要
アセットマネジメント	<ul style="list-style-type: none"><li>蓄電池の残容量や安全性の診断</li><li>寿命予測による蓄電池システムにかかる投資の最適化</li></ul>
スマート保守支援	<ul style="list-style-type: none"><li>蓄電池システムの運用に必要なデータの提供</li><li>蓄電池システムの常時遠隔監視</li><li>設備異常時の即時連絡による保守支援</li></ul>

以上